

# 受難節第4主日

朝第1礼拝 9:00~10:00  
朝第2礼拝 10:30~11:45  
夕礼拝 18:00~19:00

〈神の招き〉	前奏	② 我らより神の怒りをのぞき給いし救い主 ☑ キリストは死んで葬られた	トウンダー クレプス
	招きの詞	イザヤ書 55 : 6~7	
	交読詩編	29 : 1~11	
	讚美歌	19	
〈神の言葉〉	聖書	イザヤ書 55 : 8~11 (旧約 新共同訳 1153 頁) ヨハネによる福音書 19 : 16b~22 (新約 新共同訳 207 頁)	
	祈禱		
	讚美歌	59	
	説教	「十字架の主」	熊江秀一 牧師
	祈禱		
	黙想		
〈神への応答〉	讚美歌	300	
	使徒信条		
	献金		
	主の祈り		
	宣教報告②☑		
	頌栄	29	
	派遣と祝福		
	後奏	② 我ら悩みの極みにある時 ☑ キリストは死んで葬られた	ヴァルター クレプス
	宣教報告①		

**今週の御言葉**(ヨハネによる福音書 19 : 18~19)  
そこで、彼らはイエスを十字架につけた。また、イエスと一緒にほかの二人をも、イエスを真ん中にして両側に、十字架につけた。ピラトは罪状書きを書いて、十字架の上に掛けた。それには、「ナザレのイエス、ユダヤ人の王」と書いてあった。

## 次週の礼拝(3月26日)

①9:00、②10:30 説教「ぶどう園の農夫たち」 甲賀正彦伝道師 哀歌 1 : 1~11、 ルカによる福音書 20 : 9~19 交読詩編 54 : 1~9 讚美歌 149、360、443、29	ワーシップ(賛美礼拝) 14:00~15:00 説教「目を覚ましていなさい」 熊江秀一牧師 マタイによる福音書 24 : 36~44 賛美：ひとあしひとあし 主は良いお方、威光・尊厳・栄誉 God Bless You、暗闇に光、他	☑18:00 説教「目ざめて生きる」 熊江秀一牧師 創世記 6 : 9~22、 マタイによる福音書 24 : 36~51 交読詩編 54 : 1~9 讚美歌 20、58、440、29
--	---	---

\*礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。\*は祈禱当番の方。\*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、☑は夕礼拝。

### ■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に
2. 東日本大震災12年とトルコ・シリア地震の被災者の為に
3. 新しく選出された長老の為に
4. 埼玉地区総会の為に
5. 教会学校や関連幼稚園の修了礼拝の為に
6. 卒業・卒園の教会員・家族の為に
7. ウクライナと世界の平和の為に
8. 新型コロナウイルス感染終息の為に
9. 病気の兄姉の為に

\*関東教区お祈りカレンダー 北本教会 羽生の森教会 桶川伝道所

◇先週の説教より 「見よ、この男を」ヨハネによる福音書 18 : 38b~19 : 16a、イザヤ書 53 : 1~12 熊江秀一牧師

<p>ローマ総督ピラトは一人の人を示し「見よ、この男だ」(ラテン語で「エック・ホモ」と言った。この男とは主イエスである。</p> <p>ピラトがイエスを裁判しての結論は「わたしはあの男に何の罪を見出せない」であった。それで過越祭の慣例によって主イエスを釈放することをユダヤ人たちに提案した。しかし彼らが釈放を求めたのは強盗バラバであった。ユダヤ人たちは愛と信仰に生きた主イエスよりも暴力に生きた強盗の方を選んだのである。これは私たちの姿であり、決して他人事ではない。</p> <p>ピラトは驚き、主イエスを捕らえ、鞭で打たせた。さらに兵士は茨の冠を主イエスの頭に載せ、紫の服をまとわせ、「ユダヤ人の王、万歳」と侮辱し平手で打った。ピラトはそうすることで、こんな惨めで無力な男が「ユダヤ人の王」であるはずがないと、主イエスの無罪を示そうとした。</p> <p>そしてピラトは主イエスを人々に引き出し告げる。「見よ、</p>	<p>この男だ。しかしピラトの思いとは裏腹に祭司長たちは「十字架につけろ」と叫び続けた。</p> <p>「見よ、この男を」。私たちは茨の冠をかぶり、鞭打たれ、十字架にかけられる主イエスのお姿に何を見るのか。私たちはこの主イエスを見る。神が私たちに与えた苦難の僕を。その方による神の愛と救いを。それはイザヤ書 53 章で預言された。</p> <p>イザヤは告げる。弱々しく、人々に見捨てられ、病と痛み苦しむ苦難の僕としての主のお姿を。この主の僕の苦難によって、この主の僕の死と執り成しによって、私たちがいやされ、平和が与えられたことを。</p> <p>讚美歌 280 番にもこの主のお姿が「この人を見よ」と歌われる。</p> <p>私たちが十字架の主イエスを見つめ、神のこよなき愛を、神の救いを見て、信仰の道を歩もう。</p>
--	--